

体育施設等指定管理者ミズノグループの評価 【評価委員総括表】

目的：地域住民の心身の健全な発達及び体育・レクリエーションの普及振興を図る

評価日：令和4年11月14日

評価対象期間：令和4年4月1日～令和4年9月30日

評価項目		評価視点	評点
1	施設の活性化	・利用者に対して、有益で魅力的な施設等の提供（総合体育館・町民運動場・スポーツセンター・防災コミュニティセンター） ①施設の利便性を向上させる取り組みが、適切にされているか ②利用促進を図る広報・ホームページ・チラシ等、幅広いPRがされているか	3.2点
		・創意工夫に満ちた新規自主事業の実施がされているか ・利用者のニーズにあった幅広い自主事業が、実施されているか	3.2点
2	サービス向上	・窓口・電話等での接遇・案内等は、適正に行われているか ・利用者からの意見を、可能な範囲で施設の管理運営に反映させているか ・利用者に適切なサービス提供をしようとする職員の配置・勤務体制となっているか ・個人情報保護について、法令遵守されているか	2.4点
3	施設設備の点検・維持管理	・施設設備を安全に運用するための点検・維持管理は、適正に行われているか	2.6点
4	管理経費の効率化	・施設管理に係る経費の効率化が図られているか	2.6点
合 計 点			14.0点
総括評価（優：20.0点～17.1点 良：17.0点～12.1点 可：12.0点～7.1点 不可：7.0点～5.0点）			可

評価委員会の意見

- 地元や体育協会等各種団体と連携をしていくことで、自主事業の幅を広げていただきたい。
- 需要費、人件費と上半期だけでも予算を上回っているので、年間の指定管理料の配分を見直し自主事業で収入をあげていく努力をしていただきたい。
- 電気代の高騰により需要費が増となっていくのは明らかであるので、職員の配置体制を見直して、経費を削減する方法を検討して、下半期は予算内で納まるようにしていただきたい。
- 自主事業や物販での収入が伸びない原因を探り、新たな自主事業や魅力的な商品を模索して、収入増につながるよう考えていただきたい。